

平成 27 年度 学会誌編集委員会活動報告

- ① 第 52 卷 3、4 (抄録号)、5 号を発刊した。
- ② 2015 年 11 月の学術集会時に委員会を開催し、その後のメール審議を含めて当面の課題を討議した。
- ③ 2016 年 1 月より新規就任委員 4 名を含む 9 名の委員からなる新委員会に業務を引き継いだ。

日本小児血液・がん学会雑誌 投稿規程に追加する倫理審査関連事項

ヒトを対象とする研究については、「ヘルシンキ宣言 (2013 年改訂版)」ならびに「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 (2014 年 12 月 22 日、文部科学省・厚生労働省)」・ヒトゲノム遺伝子解析研究に関する倫理指針 (2014 年 11 月 25 日一部改正、文部科学省・厚生労働省・経済産業省)」等の指針を遵守し、研究の内容に応じて、施設等の然るべき倫理審査委員会・治験審査委員会等の承認を得たものであることを記載すること。動物実験については、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針 (2006 年 6 月 1 日、文部科学省)」を遵守すること。

論文審査用紙 (1/2) 委員会審査用

論文 No. _____

■ 審査意見

下記のチェックポイントにつき、特に優れている (A)、優れている (B)、普通 (C)、劣っている (D) までの4段階で評価をお願い致します。

- | | |
|--------------------------------|------------|
| 1. 論文のテーマが本誌にふさわしいか | A, B, C, D |
| 2. 新知見があるか | A, B, C, D |
| 3. 考察が合理的か | A, B, C, D |
| 4. 結論が合理的か | A, B, C, D |
| 5. 文脈・文章表現は適切か | A, B, C, D |
| 6. 和文抄録と英文抄録は整合しているか | A, B, C, D |
| 7. 英文は適切か | A, B, C, D |
| 8. 投稿規定に沿っているか | A, B, C, D |
| 9. 単位系は投稿規定に沿って用いられ、かつ統一されているか | A, B, C, D |
| 10. 図・表・写真は適切か | A, B, C, D |

■ 倫理上の問題

特になし

あり 内容：

■ 審査結果

- A 採用して可
- B 多少の訂正を要す
- C 大幅な訂正を要す
- D 不採用 (再査読の意思なし)

*D の場合、この原稿に関して再査読の依頼はいたしません。なお、他の査読者の審査結果との総合判断によって査読が継続されることがあることをご了解ください。

■ 編集委員会へのご意見：

< 査読者 >

所属： _____

氏名： _____

e-mail _____

論文審査用紙 (2/2) __著者あて

論文 No. _____

【査読評価】

■ 査読意見